

校長室だより

12月号

杉並区立向陽中学校

平成28年12月22日発行

校長 菅野武彦

「人間賛歌が響き渡る学校づくり」を目指して

【今年度のキーワード】

「建設的な和～みんなの向陽中学校～」

◇ 「平成28年度 学校経営計画・重点目標と方策」等の自己評価の集計結果をお知らせします ～教員による4段階評価による肯定率・平均点～

※ 4段階評価【4：よく当てはまる 3：当てはまる 2：今一步 1：当てはまらない】

※ 肯定率：全体に占める4・3の割合 平均点：その段階を点数化して算出

項 目	肯定率・平均点
(1)「生徒の主体的な学習を演出する授業を実践し、『自ら考える』土台づくりと学習習慣の定着を図る」(よく考える人)	78.4%
①5教科のデジタル教科書の導入に伴い、5教科でICTを活用した授業を実践した。ただし、導入時期の差を考慮し、国語・数学・理科・社会については試行段階を経て実施回数を増やすようにする。また、全教科でICTを活用した授業公開を年2回実施した。(ICTの活用2年目)	①68.4%・3.1
②全教科でグループ学習などの生徒同士の「学び合い活動」を取り入れた授業を行った。昨年度より充実させることができた。(アクティブラーニング2年目)	②84.2%・3.1
③全教科で学校図書館を活用した授業を各学期1回以上行った。(平成28年度学校図書館活用モデル実践校としての取組)	③31.6%・2.1
④国語の「漢字チャレンジ」、数学の「ドリル学習」、英語の「スペリングコンテスト」を実施した。(基礎学力の定着)(3教科のみ)	④90.0%・3.6
⑤7月に生徒による授業アンケートを実施した。生徒は自己の学習状況を振り返り、教員は生徒の声を取り入れた授業改善プランを作成し、2学期以降の学習活動に生かした。(学習姿勢の改善、授業改善)	⑤94.1%・3.2
⑥5日間の夏季パワーアップ教室、土曜日・日曜日12日間のKOYOスタディ、学生ボランティアを活用した授業等を行った。(基礎学力等の定着)	⑥94.7%・3.5
⑦5教科の家庭学習の定着を図る。4月に「家庭学習の手引き」※1を配付し指導した。年間を通して活用させ、家庭学習タイム毎日1時間の達成を目指す。(学習習慣)(5教科のみ)	⑦85.7%・3.2
(2)「自分を大切にできる心と他人を大切にできる心を育て、『思いやりと感謝』を実践できるようにする」(思いやりのある人)	88.6%
⑧「特別の教科 道徳」の授業を計画的に実施し、自他のいのちを大切にできる心を育てた。年6回(5月・6月・9月・10月・2月・3月)の「いのちの教育」を実施した。	⑧84.2%・3.1
⑨生徒が自ら声に出してあいさつができるようにするため、年間を通して「あいさつ運動」を展開した。生徒会「いじめ0%5か条」の取組を生かした。(人間関係づくり)	⑨89.5%・3.3
⑩学級活動において、一人一人の生徒が係や委員、班活動などの自己の役割を果たすとともに、お互いに協力して活動できるよう指導した。(自己有用感、助け合い)	⑩89.5%・3.4
⑪年3回の「地域清掃」を行うとともに、地域等でのボランティア活動に参加させた	⑪94.7%・3.4

(生徒一人1回参加)。(自己有用感、社会貢献)			
⑫生活指導基本方針の「指導の重点」の1つ「いじめのない学校をつくる」の具現化を図る。そのために、①毎月の全校朝礼や生徒会朝礼で全校生徒に呼びかけた。②6月と11月のふれあい月間、9月の教育相談週間を活用し、生徒の実態を把握した。③毎週開催のいじめ防止校内委員会(企画委員会)で情報共有や対応策の検討等を行った。④保護者と「本校いじめ防止基本方針」の内容を共有した。			⑫73.7%・3.1
⑬学校生活アンケート(いじめ・悩み相談)を毎学期(6月・11月・2月)行い、生徒間のいじめや悩み等を把握した。			⑬100%・3.8
(3)「自らの課題に向き合い、困難を乗り越える力を身に付けさせる(個人)。また、生徒の『集団力』を高め、生徒の自主性を育てる(集団)」(たくましい人)			95.6%
⑭各学期のはじめに自己の課題に向き合う目標を決めさせ、学期の終わりに成果等を振り返えさせた(年3回、自己評価表で評価)。			⑭94.7%・3.5
⑮年5回の定期考査に向き合わせるために、学習計画表を活用したテスト勉強にしっかりと取り組ませた。(学力向上)			⑮94.7%・3.3
⑯部活動の指導を通して、生徒に技術面や精神面の課題に向き合わせ、継続的に繰り返し取り組ませた。(課題克服、諦めない心)			⑯94.7%・3.5
⑰運動会や向陽祭、学年の宿泊行事、そして部活動の指導を通して、発達段階を考慮した指導を心がけ、生徒自身の手による取組を推進した。(自浄作用、集団力)			⑰94.7%・3.6
⑱毎月の生徒会朝礼において、これまでの各委員会の取組報告に加え、朝礼前後の学校行事や学年行事の取組について、実行委員会や担当学年より全校生徒に呼びかけたり、実施報告をさせたりした。(意識の高揚、成果の共有)			⑱100%・3.4
⑲生徒会の「いじめ0%5か条」の取組を具現化する。その取組を1学期に高三小と永福小の児童会に伝えるとともに、7月開催の「すぎなみ小・中学生未来サミット」で発表した。(ひまわりノート、あいさつ運動等)			⑲94.7%・3.2
(4)「自らの行動を律し、“なりたい自分”に近づける力を身に付ける。そのために、“がんばれ!自分!”を合言葉に『自育力』を育てる」※3か年計画			80.9%
⑳生徒の発達段階や個人差を考慮し、生徒一人一人が身に付けるべき自育力を下記の「自育力を育てる習慣づくり14か条」を参考に生徒に決めさせた。			⑳68.4%・2.7
①規則正しい生活は成功につながる習慣づくり	※担当する学年の生徒全般の達成度を評価する。	→	①94.7%・3.2
②自分から声に出してあいさつをする習慣づくり		→	②78.9%・3.2
③“ありがとう”を毎日言う習慣づくり		→	③78.9%・3.2
④感情をコントロールする習慣づくり		→	④78.9%・2.9
⑤くよくよせず失敗から立ち直る習慣づくり		→	⑤84.2%・2.9
⑥我慢強く、ねばり強くくり返す習慣づくり		→	⑥57.9%・2.7
⑦小さな目標を達成する習慣づくり		→	⑦89.5%・3.2
⑧自分の役割を楽しむ習慣づくり		→	⑧73.7%・2.8
⑨人のために行動してみる習慣づくり		→	⑨68.4%・3.0
⑩お互いさまの精神で助け合う習慣づくり		→	⑩89.5%・3.1
⑪ちょっとした工夫でやり方を変える習慣づくり		→	⑪68.4%・2.7
⑫活動の範囲を広げ、挑戦する習慣づくり		→	⑫73.7%・2.8
⑬人や書物、作品などから学ぶ習慣づくり		→	⑬78.9%・2.9
⑭「指示待ち」→「自ら行動する」習慣づくり		→	⑭57.9%・2.8
㉑生徒が各自、校内及び校外での活動、そして家庭での生活を通して、自己の課題にしっかりと向き合い、課題解決に取り組むよう指導した。また、保護者と連携し、生徒の課題解決の取組を支援した。			㉑84.2%・3.0
㉒「特色ある学校づくり」予算を計画的に執行している。①専門家による出前授業「ソーシャルスキルトレーニング」②専門性の高い講師による「表現力」学習 ③プロの落語家による出前授業「笑育」(表現力の育成)			㉒90.0%・3.4

<p>(5)「全教職員が『建設的な和 ～みんなの向陽中学校～』の下、組織的活動を展開する」</p>	<p>88.6%</p>
<p>㉓教員一人一人が当事者意識をもって生徒指導にあたった。特に生徒指導に関する課題（服装・言葉遣い・マナー・授業規律など）に対しては、教員間や学年間の連携により対応にあたった。また、生徒の問題行動に対しては毅然とした態度と全校体制で指導にあたった。（全体）</p>	<p>㉓73.7% ・2.8</p>
<p>㉔学年や分掌組織のチームワークを大切に、学校全体として組織的・機能的な学校運営を行った。（全体）</p>	<p>㉔83.3% ・3.1</p>
<p>㉕食物アレルギー対応には万全を期す。そのために、全教職員が「向陽中学校の給食アレルギー対応」を共有した。また、食物アレルギー対応委員会（職員会議）を月1回開催し、取組の状況確認や改善等について話し合い、情報提供を行った。（全体）</p>	<p>㉕84.2% ・3.3</p>
<p>㉖毎月19日の「食育の日」に栄養士作成の「食育だより」を朝読書の時間に担任が読み上げ、生徒に食育を行うとともに、給食の食べ残しを減らすよう呼びかけた。（学級担任）</p>	<p>㉖100% ・3.8</p>
<p>㉗毎朝の「10分間朝読書」には全校同一歩調で指導に当たった。また、学校司書による年3回のブックトーク、毎月19日の「食育の日」の取組、国語科の指導による読書新聞づくり2回を行った。（全体）</p>	<p>㉗89.5% ・3.6</p>
<p>㉘年5回の保護者会（年10回のPTA役員会・運営委員会）や年2回の三者面談等で保護者との同一歩調の協力関係をつくり、学校と家庭が連携して生徒の教育にあたった。</p>	<p>㉘94.7% ・3.5</p>
<p>㉙学校運営協議会や学校支援本部、KSCC(向陽スポーツ文化クラブ)との連携により生徒の学びをより深めた。（全体）</p>	<p>㉙94.7% ・3.4</p>
<p>(6)「高三小・永福小との連携・交流により、この地域の子どもをみんなで育てる環境をつくる」</p>	<p>87.7%</p>
<p>㉚小中一貫教育コーディネーターを中心に年3回の合同研修会を充実させ、オープンな気持ちと柔軟な考えで小学校の先生方と相互理解を図った。特に、学習指導での連携を図った。（全体）</p>	<p>㉚84.2% ・3.1</p>
<p>㉛9月に小学6年生の体験授業「小六プログラム」と部活動体験を行った。また、12月に中学1年生による「母校訪問」を行った。さらに、3月に生徒会プログラム「ようこそ6年生」を行った。（中学校を身近に感じてもらう、中学校への期待が膨らむ）（全体）</p>	<p>㉛89.5% ・3.4</p>
<p>㉜7月開催の「すぎなみ小・中学生未来サミット」に向け、1学期に生徒会が小学校を訪問し、「いじめ0%5か条」の取組について説明し、小学校での取組を促した。これらの取組を7月のサミットで報告できた。（全体）</p>	<p>㉜89.5% ・3.3</p>
<p>(7) 今年度のキーワードは「建設的な和 ～みんなの向陽中学校～」でした。</p>	<p>60.5%</p>
<p>㉝私は『建設的な和～みんなの向陽中学校～』を意識した言動を心がけ、実践できた。</p>	<p>㉝89.5% ・3.1</p>
<p>㉞学校全体として、『建設的な和～みんなの向陽中学校～』を意識した言動が取られていた。（全体）</p>	<p>㉞31.6% ・2.3</p>
<p>(8) 第1学期の総括から第2学期に向けて(28.8.29付)</p>	<p>86.4%</p>
<p>㉟「生徒の心を育て、鍛えましょう！」～“がんばれ！自分！”を合言葉に、生徒に“自育力”を意識させる～</p>	<p>㉟94.7%</p>
<p>○ 生徒に対して「厳しく、熱く、温かく」を全員で共有し、「生徒とのかかわり」を通して生徒の成長を図りましょう。（全体）</p>	<p>○94.7% ・3.3</p>
<p>○ 生活指導上の問題や問題行動に対しては、学級担任を中心に学年体制、場合によっては学校体制で当たる。その場合は生活指導主任が指揮を執る。（全体）</p>	<p>○100% ・3.5</p>
<p>○ 落ち着いて「朝読書」に取り組める生徒、学級にしましょう。担任の先生には、あれやこれやとさまざまな角度から生徒に話していただくとありがたいです。（全体）</p>	<p>○94.7% ・3.6</p>
<p>○ 生徒を動かすことで成果が上がります。生徒会・学級委員会等の各委員会・班長</p>	<p>○94.7% ・3.3</p>

<p>会等の活動に期待します。特に、生徒会には『いじめ0%五ヶ条』の取組を考えさせてください。「すぎなみ小・中学生未来サミット」で学びました。(全体)</p> <p>○ 学級担任の先生は、6月実施の「Q Uアンケート」の結果を踏まえた個別対応をお願いします。できれば、学年会等で話題にして生徒情報を共有する。(学級担任・副担任)</p> <p>○ 区学力調査で行った「学校生活アンケート」の集計結果から、学年生徒の成果と課題を共有し、2学期以降の指導に生かす。(学年)</p> <p>㉞学習指導上のお願い</p> <p>○ 授業アンケートの集計からの「授業改善プラン」の実践をお願いします。</p> <p>○ 生徒に文字を丁寧に書く習慣を身に付けさせてください。</p> <p>○ 5教科での家庭学習の指導をお願いします(家庭学習の手引きの再活用)。(5教科のみ)</p> <p>○ 各教科で学校図書館を活用した授業(中野司書と連携)をお願いします。具体的には中野司書さんにご相談ください。</p> <p>○ 区学力調査の結果を踏まえ、2学期以降の国語(全)・数学(全)・理科(1)・英語(2・3)の授業実践に生かしてください。(4教科のみ)</p> <p>○ 7月実施の学校運営協議会アンケート(生徒・保護者対象)の結果から、先生方に対する質問などがある場合には対応をお願いします。 (該当の先生)</p> <p>○ 11月の「杉並区立中学校連合文化祭」の“英語学芸発表会”及び“書評座談会”に生徒を参加させる。英語科及び国語科からの生徒への働きかけをよろしくお願いします。(国語科・英語科)</p> <p>㉟第2学期は「たくましい向陽を創ろう！」です</p> <p>○ 生徒に「自分に向き合うこと」・「まずは行動してみること」を言い続けましょう。</p> <p>○ 「自分で考えてごらん!」「自分でやってみよう!」と、つかい棒を外していく。</p> <p>○ 様々な場面において、生徒一人一人が“自分で乗り切る”よう励ます。</p> <p>○ 運動会同様、向陽祭の取組を通して、生徒一人一人、学級、学年に自信を持たせる。生徒一人一人の「みんなの向陽中学校」を創る姿を見てもらう。また、「みんなの向陽中学校」の取組みとして、つぎの2点をお願いします。・「P T Aコーラス」に教職員も参加します。・「中央ろう学校の手話コーラス」の演奏に対する感謝を表すために、全校生徒による手話を生徒会を中心に企画してください。手話を学ぶ機会にしたいと思います。</p> <p>○ 「高三・永福・向陽小中一貫教育」の取組を進めましょう。7/30「すぎなみ小・中学校未来サミット」で3校の取組について発表しました(校長室だより8月号参照)。生徒会を中心に「明るい学校づくり」に向けた取組を具現化しましょう。</p> <p>㊱組織が個人を支え、個人が組織を創る学校に!</p> <p>○ 向陽中の生徒、そして向陽中を愛しましょう。「生徒をよくしたい、向陽中をよくしたい」という思いが出発点です。そして、各自が責任を持って役割を果たす。</p> <p>○ 教員間の不協和音を生じさせない。お互いに「支え合う、助け合う、補い合う」。</p> <p>○ 「忙しい」けど、「愚痴もこぼしたい」けど、どうせやるなら教職員がまとまってやれたら、どんなにか気持ちよく仕事ができるか。「建設的な和」はそこにあります。</p> <p>○ 私は先生方や学年の指導をできるだけ支援します。学年が“こうしたい”と決めたら、私はそれを最大限尊重しますので、やってください。責任は私が取ります。</p>	<p>○100% ・3.6</p> <p>○84.2% ・3.1</p> <p>㉞85.4%</p> <p>○100% ・3.2</p> <p>○88.9% ・3.1</p> <p>○78.6% ・3.1</p> <p>○38.9% ・2.4</p> <p>○91.7% ・3.1</p> <p>○100% ・3.1</p> <p>○100% ・3.5</p> <p>㉟90.5%</p> <p>○94.7% ・3.2</p> <p>○84.2% ・3.3</p> <p>○84.2% ・3.3</p> <p>○94.7% ・3.6</p> <p>○94.7% ・3.2</p> <p>㊱75.0%</p> <p>○89.5% ・3.4</p> <p>○57.9% ・2.7</p> <p>○52.6% ・2.8</p> <p>○100% ・3.5</p>
---	---

※ 上記項目の①～④は「平成28年度学校経営計画」に示した内容です。⑤～⑧は「第1学期の総括から第2学期に向けて」として教職員に示した内容です。

※ この集計結果及び「学校評価アンケート結果」(次号の掲載予定)を基に、今年度学校経営について分析・考察を行い、1月下旬以降に開催予定の「学校関係者評価委員会」において検討をお願いします。その検討結果を受け、次年度の学校経営及び学校運営の改善を図ってまいります。